



港区立中之町幼稚園 3月 園だより



中之町幼稚園ホームページ



X



令和7年2月27日
港区立中之町幼稚園
園長 大橋 美都子

今年度もあと少しになりました

園長 大橋 美都子

少しずつ春の暖かさを感じる頃となりました。「氷できてるかなあ?」と毎日池を確かめていた幼児も氷ができる日が減り「寒くないからね…」と自分なりに科学的根拠を見付けているようです。いよいよ3月、今年度の最終月となりました。

生活発表会のあとのこと、宇宙組の劇は実際には1, 2回しか見ていない地球組・太陽組ですが、よほどインパクトがあったのか、劇中歌を覚えていて口ずさんだり、劇中のダンスをまねたりしていました。勇気を出して宇宙組に行き、衣装を貸してほしいことを伝えると、優しく着せてもらい、その上それを着て遊んでいいよと言われ、うれしくてうれしくてたまらない様子でした。そんな憧れの宇宙組さんともあと少しでお別れです。ありがたい気持ちを込めて、地球組が主になってこっそりお別れ会を企画しているようです。心温まる会になるといいですね。

この一年、一人ひとり大きく成長してきたことを大変うれしく思います。朝、泣き声が絶えなかった太陽組も自分で靴を履き替え、身支度を行い遊び始めるようになりました。遊びの中では製作したり、場を作ってごっこ遊びも楽しんでいます。地球組は、登園から身支度を終え、遊び始めるまでのスピードがどの学級より早く、園庭1番乗り! 時々けんかもあるけれど、愉快でユニークで楽しいごっこ遊びをたくさん経験しました。宇宙組は、本当に頼れるお兄さんお姉さんになりました。28人が時にはライバルになりながらも、時には支え合ったり、認め合ったり、慰め合ったりする仲間になりました。これから様々な小学校に進学しますが、幼稚園で積み重ねてきた様々な力をおおいに発揮してくれることを期待します。修了式まであと半月あまり、自信をもって巣立っていけるようしっかりと見守っていきたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には令和6年度、本園の教育活動に多大なるご理解、ご支援、ご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。ありがとうございました。



個性豊かなひな人形 平面から立体へ…
発達に合わせて製作の内容も変わります。

手作り着物を着た地球組おひなさまが
優雅な舞を披露